## 令和6年度 第5回 広島市立広島市民病院治験審査委員会議事概要

開催日時: 令和6年9月24日(火) 17時00分~17時50分 開催場所: 広島市立広島市民病院 中央棟9階 大会議室

出席委員名:出家正隆、渡邊篤、児玉順一、寺田佳子、大岩寛、藤野泰志、原浩美、志和資朗、古屋憲次、高野昌彦、山本和子

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2024-7	MSD(株)	HR+/HER2-転移性乳癌における MK-2870の単剤又 はペムブロリズマブとの併用の第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2024-8	MSD(株)	病理学的完全奏効を達成していないトリプルネガティ ブ乳癌患者を対象にMK-2870+ペムブロリズマブを 治験担当医師選択治療と比較する第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2024-9	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-1084の第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2024-10	(株)LTTバイオファーマ	卵巣がん患者を対象とした化学療法誘発性末梢神 経障害に対するPC-SODの第Ⅱ相プラセボ対照二重 盲検比較試験	П	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2011-18	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による RO4368451(Pertuzumab)とRo45-2317(Trastuzumab) の早期乳がんを対象とした第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・Study closure of APHINITY(BO25126)及び治験結果の公開通知レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2015-8	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ(株)	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第 田相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2015-15	クリニペース(株)	クリニペース株式会社の依頼による非小細胞肺癌を 対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2017-8	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃腺癌及び食道胃接合	ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2017-8	MoD(体)	部腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	Ш	報告	・治験実施期間延長について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-6	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第皿相試験	IV	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-7	パレクセル・インターナショ ナル(株) (治験国内管理人)	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式 会社の依頼によるCEMIPLIMAB及び他剤の第1相試 験	I	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-14	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-16	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるER+/HER2-高リスク乳 癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書及びe-PRO Screen Report 被験者アンケート(和訳)の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-19	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌を対象とした MK 3475の第Ⅲ相試験	IV	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-7	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相 試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告、措置報告)について責任医師の 見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-11	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺が ん患者を対象としたAZD6094の第 II 相試験	П	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-13	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019–20	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、ネオアジュバント /アジュバント療法におけるデュルバルマブ投与を 評価する第III相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-2	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がんを対象 としたAZD5363, ZD9238の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2020-5	日本イ―ライリリー (株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による小児片頭 痛の急性期治療におけるLY573144のPIONEER PEDS1 試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-6	日本イ―ライリリー (株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による小児片頭 痛患者を対象としたLY573144のPIONEER-PEDS2 試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-11	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とし たGDC-9545の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2020-12	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるMK-3475を用いた治験 に参加した患者を対象とした第III相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-13	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-14	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳がんを対象とした トラスツズマブ デルクステカンの第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・添付文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-17	パレクセル・インターナショ ナル㈱ (治験国内管理人)	切除不能局所進行性又は転移性HER2陽性乳癌患者を対象として、tucatinib+アドトラスツズマブエムタンシン (T-DM1) 併用療法と、プラセボ+T-DM1併用療法とを比較する無作為化、二重盲検、第3相試験(HER2CLIMB-02)	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の 改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-2	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象 としたMPDL3280Aの第Ⅲ相臨床試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-4	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌患者を対象とした MK-3475とMK-7902(E7080)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の 改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2021-6	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたト ラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-8	日本イーライリリー(株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による乳がん患 者を対象としたLY3484356の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-9	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞 肺癌患者を対象としたデュルバルマブ、Oleclumab および Monalizumab の第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-10	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼によるホルモン受容体陽性、HER2陰性乳癌患者を対象としたDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2021-11	小野薬品工業(株)	小野薬品工業株式会社の依頼によるてんかんを対象としたONO-2017(cenobamate)の第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-1	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼によるPD-1/PD-L1阻害 剤治療の候補とならない局所再発手術不能又は転 移性トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan(Dato-DXd, DS-1062a)の 第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-2	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるMK-7119の第Ⅱ相試験	П		・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書及び被験者の健康被害の補償について説明した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-7	パレクセル・インターナショ ナル(株) (治験国内管理人)	症候性全身型重症筋無力症患者を対象とした pozelimab及びcemdisiran併用療法の有効性及び安 全性	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-8	アムジェン(株)	アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象 としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-9	日本イーライリリー(株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期乳癌 患者を対象とした第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・契約症例追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2022-10	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌 患者を対象としたDato-Dxdとデュルバルマブ及びカ ルボプラチンを併用する第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-12	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺が ん患者を対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-13	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による肺がん患者を対象としたCeralasertib+デュルバルマブの第III相試験	Ш	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2022-14	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による局所進行又は転移 性乳癌患者を対象としたgiredestrantの第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2022-16	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による術後トリプルネガ ティブ乳癌患者を対象としたDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-1	キッセイ薬品工業(株)	キッセイ薬品工業株式会社の依頼による前期第II相 試験	П	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2023-2	ギリアド・サイエンシズ(株)	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1 陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性ト リプルネガティブ乳癌を有する、若しくはPD-L1陽性 で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有す る患者を対象としたSacituzumab Govitecanの第Ⅲ相 試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-3	ギリアド・サイエンシズ(株)	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1 陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性ト リプルネガティブ乳癌を有する患者を対象とした Sacituzumab Govitecanの第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書の改訂及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2023-5	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社による、AGN-241689の片頭痛患者 を対象とした第II/III相試験	П/Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-6	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がん患者を 対象としたAZD9833の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-7	一般社団法人日本血液製 剤機構	GB-0706の人工心肺装置を用いる心臓血管外科手 術時にヘパリン抵抗性が認められる患者に対する第 Ⅲ相試験	Ш	報告	<ul><li>・当院での治験が終了したことを報告した。</li><li>・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。</li></ul>	
2023-8	ヤンセンファーマ(株)	急性期虚血性脳卒中又は高リスクー過性脳虚血発作後の脳卒中の再発抑制を目的とした経口第XIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価する第3相、ランダム化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-11	ヤンセンファーマ(株)	発症後間もない急性冠症候群患者を対象に経口第 XIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価 する第3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、 event-driven試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-12	MSD(株)	高コレステロール血症の成人患者を対象にMK-0616 を投与した際の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ 相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-13	ギリアド・サイエンシズ(株)	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による内分泌療法の前治療歴を有するHR陽性/HER2陰性転移性乳癌患者を対象としたSacituzumab Govitecanの第3相試験	ш	治験の継続審議	・妊娠検査薬添付文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-14	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がん患者を 対象としたAZD9833の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂、コンセント・ナビゲーター導入資料及びPatient Recruitment Materialsに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-15	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による小児および青年片 頭痛患者の急性期治療を目的としたBHV-3000 (rimegepant)の第3相試験		治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2023-16	小野薬品工業(株)	小野薬品工業株式会社の依頼による胃がんを対象 としたONO-4578の第 II 相試験	п	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023–17	第一三共(株)	Programmed death-ligand (PD-L1) 陽性の局所再発手術不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌患者を対象としてダトポタマブ デルクステカン (Dato-DXd) の単剤療法又はデュルバルマブとの併用療法と医師選択化学療法 (パクリタキセル、nab-パクリタキセル、又はゲムシタビン + カルボプラチン) とペムブロリズマブの併用療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast05)	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-18	第一三共(株)	未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2陰性乳癌の成人患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan(Dato-DXd)とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ペムブロリズマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のペムブロリズマブによる術後薬物療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験(D926QC00001、TROPION Breast04試験)	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-20	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による小児および青年片 頭痛患者の予防療法を目的としたBHV-3000 (rimegepant)の第3相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023–21	アムジェン(株)	アムジェン株式会社の依頼による第 I b/ II 相試験	I b/II	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2024-1	エーザイ(株)	HER2陽性又はHER2低発現の遠隔転移を伴う乳癌 を対象としたBB-1701の第2相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2024-2	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による高血圧を合併するCKD患者を対象とした、baxdrostatとダパグリフロジンの第III相試験	Ш	治験の継続審議	・被験者の募集の手順(広告等)に関する資料及びPatient Study Guideに基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2024-3	メドペイス・ジャパン(株) (治験国内管理人)	青少年及び成人の遺伝性血管性浮腫患者における 発作時のオンデマンド治療としてdeucrictibant経口 軟カプセルを投与する第3相ランダム化二重盲検プラ セボ対照クロスオーバー試験	Ш	治験の継続審議	・治験参加カード及びPAPIDe-3 Study Landing Pageの改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2024-4	ノバルティス ファーマ(株)	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性刺激誘発性蕁麻疹(CINDU)を対象としたLOU064の第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2024–5	メドペイス・ジャパン(株) (治験国内管理人)	C1抑制因子欠損による遺伝性血管性浮腫(1型又は2型)患者における血管性浮腫の発作時の急性治療としてPHA-022121を経口投与する第2/3相継続投与試験	П/Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-19	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼によるHR 陽性/HER2 陰性の進行または転移乳癌患者を対象としたPF-	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		07220060の第3相試験		報告	症例追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-18	岩本康男	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラ チン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボ プラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシ ズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化	Ш	審議	・モニタリング報告書について審議した。	承認
		第Ⅲ相試験(医師主導治験WJOG11218L)APPLE study(医師主導治験WJOG11218L)APPLE study		報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2020-18	伊藤 充矢	HR陽性HER2陰性進行再発乳癌に対するパクリタキセル+ベバシズマブ+アテゾリズマブのランダム化比較第皿相試験(医師主導治験)	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書改訂、治験実施計画書改訂、同意説明文書改訂、添付文書改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用、措置報告、年次報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2020-21	丁田 泰宏	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・添付文書改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2023-10		非小細胞肺癌におけるニボルマブとPAI-1阻害剤 (TM5614)併用療法の安全性・有効性を検討する第 II 相医師主導治験	П	治験の継続審議	・モニタリング報告書について審議した。	承認